

土地総合研究所 第154回 講演会

# 温暖化がもたらす新しい国際競争

平成22年6月3日  
東海大学校友会館

国連環境計画・金融イニシアティブ  
特別顧問 末吉竹二郎

---

ポスト・コペンハーゲン

## COP15は失敗、それとも成功？

---

### <失敗説>

- ・バリ・ロードマップが求めた法的拘束力ある合意はなし
- ・先進国Gr.、途上国Gr.、ともにバラバラ

### <成功説>

- ・コペンハーゲン合意に120を超える国が署名
- ・154本の新しい政策(09/10~10/1)
- ・中国、インドすら数値目標

## 新たな国際競争が始まった

---

—The race is on—

- ・国際合意の足踏みを余所に、  
国、地域、産業、企業、、、、  
レベルの、21世紀の国際競争が始まった
- ・競争原理は、「**低炭素化**」

---

## グリーン金融の登場

平成22年6月3日

温暖化がもたらす新しい国際競争

5

---

## SECの歴史的転換

ー 2010年1月、ガイドラインの見直し

- ・ 上場企業の情報開示に**気候変動**関連情報を求める
- ・ 機関投資家からのESG情報開示の圧力
- ・ ルール化への議論

(注)株主提案95本(10年、前年比40%増)

- ・ 既に、**損保**会社は情報公開が義務化(09年3月)

平成22年6月3日

温暖化がもたらす新しい国際競争

6

## 2つのイニシアティブ

### 1. 責任投資原則(PRI)

- ・ 2006年4月、コフィ・アナン事務総長
- ・ 730機関／22兆ドル
- ・ 「投資判断にESG問題を反映する」

### 2. カーボン・ディスクロージャー・プロジェクト(CDP)

- ・ 2003年 - CDP1 35機関／4.5兆ドル
- ・ 2010年 - CDP8 534機関／64兆ドル

## 世界の公的年金の動き

### — PRI署名年金基金

ABP(オランダ公務員年金)

- ・ 基金の規模から社会への影響を認識

ノルウエー政府年金

- ・ 健全な経済的リターンは、持続可能な発展と相反しない

韓国: National Pension Service

米国: CalPERS, CalSTRS, NY市年金基金

英国: USS(大学退職年金)、環境庁年金

## 機関投資家の活動

---

### 一気候リスクに関する機関投資家サミット

- ① 2003年、NY国連本部  
「地球の将来は、皆さんの手の内に」  
ーコフィ・アナン事務総長
- ② 2005年、2008年
- ③ 2010年1月、NY国連本部  
＜投資声明＞  
・低炭素経済へ資本の再配分を進める

## 受託者責任の見直し

---

### Fiduciary Responsibility

- ① PRI発足時(2006年)
  - ・ ESG問題を反映させることは、違反ではない
  - ・ 多くの場合、考慮することが求められている
- ② 現在(2010年)
  - ・ ESG問題を考慮することを、積極的に求めていくことが法的に要求されている

## お金をお金以外で計る

---

### － Carbon Counts USA

- ・ Trucost社の投資信託ファンドの評価  
(91ファンド／1.6兆ドル)

Aファンド: 1年で1万円が1万1千円に

Bファンド: 1年で1万円が1万1千円に

### － Newsweek誌

- ・ 環境格付

## グリーン金融の広がり

---

### 1. 赤道原則(2003年)

- ・ 途上国におけるプロジェクトに環境・社会配慮

### 2. 炭素原則(2008年)

- ・ 石炭発電への厳しい対応

### 3. 気候原則(2009年)

- ・ 銀行自らが温暖化対策を

### 4. UNEP FIの活動目標(2010年)

- ・ 気候変動、生物多様性、水、人権など

---

## グリーン消費革命

平成22年6月3日

温暖化がもたらす新しい国際競争

13

---

## グリーン消費革命

### － Tesco社Lehy会長

- ・ 2つの壁 「手の届く値段&環境情報」
- ・ カーボンフットプリント  
PAS2050(英)、Casino社(仏)  
ISO14067、  
Carbon Footprint of Products(経産省)
- ・ フードマイレージ
- ・ LOHAS層の台頭

平成22年6月3日

温暖化がもたらす新しい国際競争

14

## WalMartの実験

---

### —Sustainability Indexの導入

- ・10万をこえるサプライチェーンに質問状
- ・回答をラベルに記載、世界標準を目指す
- ・サプライチェーンに20百万トンのCO2削減を要求
- ・自らも、グリーン化へ

---

## 新たな国家戦略



## 180度転換のオバマ

### — クリーンエネルギー経済で世界のリーダーに

- ① COP15総会での演説
- ② RE業界への税金投入
- ③ EPAのコミットメント
  - ・CO2は大気汚染物質だ
  - ・自動車の燃費規制強化(CO2=30%削減)
- ④ 初の洋上風力発電の認可
- ⑤ Kerry-Lieberman法案

## 胡錦濤の腐心

### — COP15とは裏腹の真剣さ

- ① 深刻さを増す環境問題、対外依存が高まる  
原油(09年=53%)や自然資源
- ② 2009年、「循環経済促進法」
  - ・RE投資=350億ドル(米国=190億ドル)
- ③ 第12次五カ年計画(11~15年)
- ④ 「環境革命」の主演へ躍り出る

## 李明博のビジネスセンス

---

### ー グリーン成長の国家モデルを目指す

- ① 2010年1月、  
「低炭素グリーン成長基本法」発布
- ② 4大河川プロジェクト
- ③ Global Green Growth Initiative
- ④ 第4回UN・B4E会議(2010年4月、ソウル)

## したたかな英国

---

### ー 世界を動かす戦略

- ① CCPO、Carbon Trustの設置
- ② 排出量取引制度の先行的導入
- ③ 世界初の「気候変動法」の制定(2008年)
- ④ 北海での大洋上風力発電プロジェクト
- ⑤ Green Investment Bank設立構想(10年)
- ⑥ 英国外務省の4大目標
- ⑦ 世界を縛る仕組みを考える

# 「地球温暖化対策基本法」案

---

- ・国、地方自治体、事業者、国民の責任
- ・25%／20年、83%／50年
- ・新築は全て断熱住宅
- ・エコカー
- ・歩いて暮らせる地域

---

## 21世紀とはどんな時代か

## 地球規模の課題が山積

---

- ① 地球温暖化  
緩和策から、適応策へ
  
- ② エコロジーの制約  
エネルギー、資源、水、食料の危機  
エコロジーの過剰酷使
  
- ③ 貧困、格差、人権、

平成22年6月3日

温暖化がもたらす新しい国際競争

23

## 経済の入れ替え

---

- ① 20世紀型経済の終焉
  - ・短期利益、自己中心、環境破壊
  - ・成長至上主義
  
- ② 21世紀型経済の創造
  - ・長期的価値、包摂的、環境保全
  - ・**持続可能な社会**

平成22年6月3日

温暖化がもたらす新しい国際競争

24

## 始まった「CO2本位制」

---

### — CO2基準の登場

- ① 戦略の選別
- ② 産業の選別
- ③ 企業の選別
- ④ ビジネスパートナーの選別
- ⑤ 消費者の選別
- ⑥ 職場の選別
- ⑦ 課税基準の選別

## 「ESG経営」の始まり

---

### — 企業の「ソーシャル・パフォーマンス」の時代

- ① ESG配慮が競争力の源泉に
- ② ESG情報の巧拙が、企業評価の決め手に
- ③ ESG経営がCEOの資格要件に

# 「自己矮小化症候群」の日本

---

短期と長期  
内向きと外向き  
既成事実と法的手当て  
実績と目標  
外圧と内生  
具体策とビジョン  
日本と世界

# おわりに

---

＜より早く、より深く、より効率的に**低炭素化**した、

国、地域、産業、企業

が、勝利への切符を手に入れる＞

## 青い地球



NASA Visible Earth  
<http://visibleearth.nasa.gov/>

The Blue Marble  
[http://visibleearth.nasa.gov/view\\_rec.php?id=2429](http://visibleearth.nasa.gov/view_rec.php?id=2429)

The Blue Marble(ブルーマーブル)データは、可視光で捉えた地球の本当の色(true-color)を、数年にわたる膨大な地球観測衛星データの処理に基づき記録した画像データ。

平成22年6月3日

温暖化がもたらす新しい国際競争

29

## 昔の人の言葉

地球を大切に扱いなさい

地球は親から貰ったものではありません

それは子供からの**預かり物**なのです

平成22年6月3日

温暖化がもたらす新しい国際競争

30

---

ご清聴ありがとうございました